

札幌医科大学情報セキュリティ対策基準

第1章 総則 (趣旨)

第1 この基準は、札幌医科大学（以下「本学」という。）情報セキュリティ基本方針第6に基づき、本学の情報セキュリティ対策に関し必要な事項を定めるものである。

第2章 組織及び体制 (情報セキュリティ統括者及び情報セキュリティ副統括者)

第2 情報セキュリティ対策を適正かつ確実に行うため本学に情報セキュリティ統括者及び情報セキュリティ副統括者を置く。

- 2 情報セキュリティ統括者は学長とし、情報セキュリティ副統括者は附属情報センター所長とする。
- 3 情報セキュリティ統括者は、評議会及び運営委員会の議を経てセキュリティ対策の重要事項の決定に当たる。
- 4 情報セキュリティ副統括者は、情報セキュリティ統括者を補佐するとともに、この基準に定める事務を処理する。

(情報セキュリティ管理者)

第3 情報セキュリティ対策を各所属において適正かつ確実に実施するために、情報セキュリティ管理者を置く。

- 2 情報セキュリティ管理者は、各所属における所属長とし、所管する所属において次の業務を行う。
 - (1) 情報セキュリティ対策の実施及び状況の把握
 - (2) 教職員等に対する情報セキュリティ対策に関する啓発及び研修の実施
 - (3) 情報セキュリティ対策に関する事故等の報告
 - (4) 緊急時における情報セキュリティ副統括者への報告
 - (5) 第1号から前号までに掲げるもののほか、情報セキュリティ統括者が定めた事項の実施に必要な事項
- 3 情報セキュリティ管理者は、前項に定める業務の全部又は一部をあらかじめ指定した教職員等に補助させることができる。

(情報システム管理者)

第4 各情報システムにおける情報セキュリティ対策を適正かつ確実に実施するため、情報システム管理者を置く。

- 2 情報システム管理者は、情報システムの開発又は運用を所管する者であって、所管する情報資産に関して次の業務を行う。
 - (1) 管理する情報システムについての情報セキュリティ対策実施手順の策定
 - (2) 情報セキュリティ対策の実施と状況の把握
 - (3) 情報セキュリティ対策実施手順の改定
 - (4) 障害発生時の情報セキュリティ副統括者への連絡
 - (5) 情報システムの開発又は運用を担当する教職員等の情報セキュリティ対策に関する知識習得の支援
- 3 情報システム管理者は前項に定める業務及び所管する情報資産に関する業務の全部又は一部をあらかじめ指定した教職員等に補助させることができる。

(教職員等)

第5 教職員等は、この基準に定められている事項を遵守し、情報セキュリティの侵害等の問題発生を未然に防止するように努めるとともに、当該問題を発見した場合は速やかに、情報セキュリティ管理者に報告するなど適切な措置を執らなければならない。

(外部委託)

第6 情報システムの開発及び運用管理を事業者へ委託しようとする情報システム管理者は、この基準の遵守義務や知り得た情報の守秘義務を認識させるとともに、この基準が遵守されなかった場合の損害賠償等の規定を契約書等に明記すること。

第3章 情報資産の管理

(情報資産の管理責任)

第7 情報システム管理者は、所管する情報資産についての管理責任を有する。

- 2 情報システム管理者は、所管する情報資産に関して次の業務を行う。